

「にいがた市民大学」運営委員会 会議概要

令和5年度第3回「にいがた市民大学」運営委員会	
開催日時	令和5年9月20日（水） 午後4時00分～午後5時30分
会場	新潟市生涯学習センター 405 講座室
出席者	委員：追手学長、霜鳥委員、富永委員、中村（恵）委員、中村（美）委員 橋本委員、山田委員 計7名 事務局：生涯学習センター所長、所長補佐、センター職員2名
内容	<p>1 開会</p> <p>2 学長挨拶</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1) 令和5年度 市民大学後期講座について</p> <p>◎資料1に基づき、事務局から令和5年度市民大学後期講座について説明を行いました。</p> <p>→質問や意見はありませんでした。</p> <p>(2) 令和5年度 市民大学特別講座について</p> <p>◎資料2に基づき、事務局から令和5年度市民大学特別講座について説明を行いました。</p> <p><b>【主な質問・要望等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインの受講者を80人に制限する理由はなにか。 →市が契約しているZoomライセンスの利用者上限が100人のため、80人とした。</li> <li>・ハイブリッド講座で不具合が発生した事例はあったか。 →講師を撮影するカメラが講師パソコンの内蔵カメラのみであったため、講師が会場内を移動した際に映らなかった。また、パソコンの機種や動画の種類により、音声流れないケースがあった。</li> <li>・AIをテーマにした講座について、運営委員の案にこだわらず、コーディネーターに自由に考えていただいた方がよい。あまり専門的になりすぎず、入門編のような内容にしてほしい。</li> </ul> <p>4 協議事項</p> <p>(1) 令和6年度 市民大学実施講座について (講座開設体系について)</p> <p>◎資料3に基づき、事務局から令和6年度にいがた市民大学の開設講座体系</p>

内 容	<p>と前回会議での協議結果について説明しました。特別講座の名称を短期講座に変更することについて説明しました。</p> <p><b>【主な質問・要望等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に意見はありませんでした。</li> </ul> <p>(大学コンソーシアム連携講座について)</p> <p>◎資料4に基づき、事務局から令和6年度大学コンソーシアム連携講座について説明しました。</p> <p><b>【主な質問・要望等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンソーシアム連携講座において後期ゼミナールを実施することになった場合、対応が可能か。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→他の講座と時期が重ならなければ可能と考える。なお、講座を企画する幹事校から、後期ゼミナールを実施しないとの回答があった。</li> </ul> </li> <li>・オンライン講座について、講義を撮影されやすく、写真を使用する際のプライバシーへの配慮が必要である。また、図表を使用する際は著作権の問題がある。これらにどう対処するか検討が必要と考える。他の行政機関等の情報を参考にすると良い。</li> <li>・一方では講義内容を広めてほしいという場合もある。より多くの市民に知ってもらい、アクションに繋げてもらうことを意識的にしてもいいのではないか。</li> <li>・講義の順番について、テーマから鑑みて第5回か第6回を最後とするのが良いのではないか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→講座のまとめを行うため、講座コーディネーターの講義を最終回としていると思われるが、運営委員会からの意見として幹事校に伝えることとした。</li> </ul> </li> </ul> <p>(大学コンソーシアム連携講座以外の講座について)</p> <p>◎資料5に基づき、講座の提案委員から講座プログラム案を説明していただき、意見交換を行いました。</p> <p><b>【主な質問・要望等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの講座を公開講座にするのか。また、ハイブリッド講座とするのか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→連続講座の内容が具体的にになった時点で、講座コーディネーターが推薦する講座も踏まえて検討いただきたい。また、ハイブリッド講座として実施していただくよう、講師にご相談する。</li> </ul> </li> <li>・公開講座の講座数はいくつか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→1講座に1つと限らないが、公開講座が多いと連続講座を受講する意欲がそがれるため、5から6回の講座においては2回以上とすることは避けたい。</li> </ul> </li> <li>・マンガ・アニメの講座について、高校生にとって進路選択に役立つ可能性があることから、高校生向けに参加費を抑えることができると良</li> </ul>
-----	---

<p>内 容</p>	<p>い。また、他の講座とは受講者層が違うので、周知に工夫が必要と考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前期講座において申込数が定員に達しない場合、講座を実施しないことがあるか。</li> <li>→前期講座においては、申込者数により講座を実施しないという規定はない。</li> <li>・ 受講者が集まらない場合、高校性は無料にするなど、多くの人に受講してもらった方が、今後の投資になるのではないか。</li> <li>・ 講師謝礼の基準について、肩書きによる分類を再検討した方が良いのではないか。</li> </ul> <p>◎協議の結果、下記のとおり決定しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講座コーディネーターについて、案のとおりとする。</li> <li>・ 実施時期について、「民主主義の後退とグローバル化する独裁」は6月開講とし、「マンガ・アニメ文化と新潟」は秋開講とする。</li> <li>・ 講座コーディネーターが作成するプログラムの内容を踏まえ、改めて検討する。</li> </ul> <p>(2) 令和5年度 市民大学関係3者スケジュールについて</p> <p>◎資料6に基づき、事務局から令和5年9月から12月のにいがた市民大学関係3者スケジュール(案)について説明しました。</p> <p>→質問や意見はありませんでした。</p> <p>5 閉会</p>
<p>傍 聴 者</p>	<p>0名</p>
<p>会議資料等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 資料1 令和5年度 にいがた市民大学後期講座開設状況</li> <li>・ 資料2 令和5年度 にいがた市民大学特別講座開催(案)</li> <li>・ 資料3 令和6年度 にいがた市民大学開設講座体系(案)</li> <li>・ 資料4 令和6年度 大学コンソーシアム連携講座(案)</li> <li>・ 資料5 令和6年度 にいがた市民大学前期講座プログラム(案)</li> <li>・ 資料6 令和5年9月～令和5年12月 にいがた市民大学関係3者スケジュール</li> </ul>